

2025 年度 1 級第 15 回 論述試験 添削指導個別レッスン（在宅） 受講のご案内

第 14 回試験での「問題」変更と出題内容を踏まえ、新しい出題形式で受検された方の再現答案から、何をどう書けば 60 点の合格ラインを超えられたのかを分析し、その結果を基礎に講師陣が採点と評価を行います。それにより、論述試験合格を、より万全なものに近づけます。当会では、第 14 回の出題形式と内容の時事的なテーマに即して、次のように、論述試験の全範囲を網羅した模擬問題と解答への指針、解答の要素と解答例、答案への添削をご用意しました。

問題	メニュー内容（カート番号）	
問題	事例相談者の面談支出上のクセや偏り（不足する態度・役割意識・知識・スキル等）について、1～3の3パターン設定	
	1	関係重視型（気持ちに対応するが、CC 視点に焦点を当てない） ：①企業分野と②需給調整機関分野における事例相談者 ①企業分野と②需給調整機関分野の問題
	2	問題解決型（傾聴せず、問題解決のために、提案やアドバイスをする） ：①企業分野と②需給調整機関分野における事例相談者 ①企業分野と②需給調整機関分野の問題
	3	相談者対応型（右往左往型：傾聴も CC 視点の焦点化もしない） ：大学のキャリアセンターで、学生の就職に対応する事例相談者 ①就職活動の問題と②就職先決定の問題
出題形式	上記1～3のそれぞれについて、第 14 回試験と同じく、問1から問5まで、5つの設問を用意します。	
専門領域	1と2は、それぞれ①企業分野の問題と②需給調整機関分野の問題があります。 上記3は、教育機関分野の問題で①就活のやり方の問題と②就職先決定の問題になります。	
申込みのタイプ	1	1 関係重視型の事例相談者への対応（1 ①企業分野と 1 ②需給調整機関分野における事例相談者） ①企業分野と②需給調整機関分野の問題
	2	2 問題解決型の事例相談者への対応（2 ①企業分野と 2 ②需給調整機関分野における事例相談者） ①企業分野と②需給調整機関分野の問題
	3	3 相談者対応型の事例相談者への対応（3 ①就職活動・内定がもらえない学生への対応と 3 ②内定先企業へ就職するか迷う学生への対応） ①就職活動の問題と②就職先決定の問題
	4	完全対応最強フルコース（1の①と②、2の①と②、3の①と② 合計6つのパターン全てを解答する） 「全ての型の事例相談者」のすべての「専門領域」へ対応するパーフェクト版 最強フルコース パーフェクト版 6つのパターン全て

カートの選び方の例】 強化したい、もしくは苦手な事例相談者の傾向を選びます

■傾聴による相談者の気持ちへの応答を心がけて対応しているものの、キャリアコンサルタント視点の問題に焦点を当てられない事例相談者への対応を完成させたい方は1の①と②を選択してください。

⇒キャリアコンサルタント（事例相談者）の専門領域には、①企業分野と②需給調整機関分野があります。

■相談者の問題解決のためにあれこれ提案したり、アドバイスしているものの、相談者の気持ちへ応答をしないので相談者の納得を得られていない事例相談者への対応を完成させたい方は2の①と②を選択してください。

⇒キャリアコンサルタント（事例相談者）の専門領域には、①企業分野と②需給調整機関分野があります。

■大学などのキャリアセンターなどで、学生の就職や進路などに関する相談への対応を完成させたい方は3の①（内定がもらえない学生への対応）と②（内定先の企業へ就職するか迷う学生への対応）を選択してください。

⇒キャリアコンサルタント（事例相談者）の専門領域は、教育機関分野です。

準会員及び賛助会員の方は会員番号をご入力いただき、「会員受講料」カートでお申込みください。
メルマガ会員と一般の方は「一般受講料」カートでお申込みください。

【論述問題 詳細】

事例相談者		事例指導者の見立てと設問の内容		
本人が気づいていない面談上のクセや偏りのある (不足する態度・役割意識・知識やスキル等) 事例相談者のタイプと専門領域		本人が気づいていない面談上の癖や偏りのある出題と解答用紙出題のパターン。 ①と②は事例の内容がそれぞれ違います。		問題と 解答用紙
1	事例相談者のタイプ：相談者の話を傾聴することが大事と考える関係重視型 専門領域：企業分野または需給調整機関分野	① 企業分野の問題：相談者は、企業の中での働き方をどうしようか、相談に来ている事例	② 需給調整機関分野：相談者は、転職・再就職・セカンドキャリアなどの問題で、相談に来ている事例	①と② 2つのケースの問題と 解答用紙
	🔗 ■ 1 関係重視型攻略へ			
2	事例相談者のタイプ：問題解決のためにすぐに提案をしてしまう問題解決型 専門領域：企業分野または需給調整機関分野	① 企業分野の問題：相談者は、企業の中での働き方をどうしようか、相談に来ている事例	② 需給調整機関分野：相談者は、転職・再就職・セカンドキャリアなどの問題で、相談に来ている事例	①と② 2つのケースの問題と 解答用紙
	🔗 ■ 2 問題解決型攻略へ			
3	事例相談者のタイプ：相談者の発言に引きずられる相談者対応型（言いなり型） 専門領域：教育機関分野へ	① 教育機関分野の問題：大学生の相談者は、就職活動しているが内定をもらえずに、相談に来ている事例	② 教育機関分野の問題：大学生の相談者は、内定先の企業への就職のことで、相談に来ている事例	①と② 2つのケースの問題と 解答用紙
	🔗 ■ 3 相談者対応型攻略へ			
4	すべての事例相談者へのすべての問題への対応 完全対応最強フルコース	1の①と②：事例相談者のタイプ：相談者の話を傾聴することが大事と考える関係重視型で、専門領域は、①企業分野または②需給調整機関分野		1と2と3 それぞれ①と②のケースの問題と 解答用紙
	1 関係重視型の事例相談者の2ケース	2の①と②：事例相談者のタイプ：問題解決のためにすぐに提案をしてしまう問題解決型で、専門領域は、①企業分野または②需給調整機関分野		
	2 問題解決型の事例相談者の2ケース			
	3 相談者対応型の事例相談者の2ケース	3の①と②：事例相談者のタイプ：相談者の希望を最優先する相談者対応型（言いなり型）で、専門領域は①学生の就職活動の問題または②内定先企業への就職の問題		
	🔗 完全対応最強フルコースへ			

【申し込みカードの説明】

在宅レッスン用オリジナル問題（講座で使用する問題とは別の当会オリジナル問題）です。
すべてのコースにつき、**当会専任講師陣による添削付き**です。

- 1 **関係重視型攻略**の①と②の事例は、①企業分野または②需給調整機関分野になります。
- 2 **問題解決型攻略**の①と②の事例は、①企業分野または②需給調整機関分野になります。
- 3 **相談者対応型攻略**の①と②の事例は、①学生の就職活動または②内定先企業への就職になります。

カート	コース内容	会員受講料	一般受講料
1	■ 1 関係重視型攻略 （事例相談者のタイプ：傾聴が大事と考える関係重視型） ◇専門領域：①企業分野または②需給調整機関分野 設問パターン①と②の2種類（問題用紙と解答用紙が各1枚合計4枚送付）	16,000	19,500
2	■ 2 問題解決型攻略 （例相談者のタイプ：提案やアドバイスをしてしまう問題解決型） ◇専門領域：①企業分野または②需給調整機関分野 設問パターン①と②の2種類	16,000	19,500
3	■ 3 相談者対応型攻略 （事例相談者のタイプ：相談者の希望を叶えるために相談者の発話全てに対応する相談者対応型（言いなり型）） ◇専門領域：教育機関分野（学生の①就職活動の問題または②内定先企業への就職の問題） 設問パターン①と②の2種類	16,000	19,500
4	完全対応最強フルコース 1・2・3 全部学ぶタイプ 関係重視型攻略・問題解決型攻略・相談者対応型攻略 3コースの全てを網羅し、どのような事例相談者のタイプでも、どのような専門領域での相談内容でも、完全な対応を目指して実力を涵養します。	45,000	55,000

【論述添削 個別在宅レッスンの流れ】

1	2	3	4	5	6	7
希望のカードを選び、web申し込み	指定口座に受講料をお振込み（クレジット決済含む）ください	教材一式の模擬問題と解答用紙、解答への指針をご郵送	問題文に同封の、解答への指針を熟読し、決められた80分の制限時間内（できれば本試験の論述試験と同じ時刻に）に、手書きで解答を作成。	手書きの解答用紙を当会あてに返送 メール添付・FAX・ご郵送（普通郵便）	朱入れ（添削） 解答用紙と合格者の解答例、解答の要素をご郵送致します。	12月1日（月）17時（必着）まで（メール添付）に当会へ返送・到着した場合、添削し論述試験日の前日までに返却。
〔メールアドレス：office@92no1kyu-cc.org FAX：03-5825-9229〕						

・問題・解答用紙は10月10日より発送（レターパック）します。土日は郵便配達がありません。

・解答返却時は、土日は郵便配達がないという郵便事情をご賢察ください。

試験日が近づきますと添削依頼でたいへん混雑します。学習期間も考え、11月中旬を目途にご返送ください。